

**花** 5月～6月

**ユリ科**

### ナルコユリ

山地の林床に生え、茎の長さは50cm～1m。アマドコロとよく似るが、茎に稜はなく、葉は長さ8～15cm、幅1～2.5cmとアマドコロより細長い。花が各葉液に3～5個ずつつく点は同じだが、花の基部が緑色となる点が異なる。



**花** 4月～5月

**アヤメ科**

### シャガ

#### 山あいで群生する様子が美しい

繁殖力が強く、山林や谷間でしばしば大群落をつくる。

草丈50～60cmで、常緑の葉はやや厚く、光沢がある。淡い紫の花は、朝に開花し、夕方にはしぼむ。ヒメシャガの花びら(外花被)の中央は白く、先がへこんでいるが、この種の外花被は中央の脈に沿って黄橙の斑紋があり、上にとさか状の突起がある。



**花** 5月

**センリョウ科**

### フタリシズカ

草丈30～50cmで、茎の上部に2まれに3対の葉を対生させる。茎先には、白い花穂が1～5本つく。草姿がヒトリシズカに似ているが、この種の葉は表面に光沢がなく。花は粒状で雄しべは子房を抱くようにつく。

